

記者発表（資料配付）

月／日	担当課（室）係名	電話	発表者名	その他資料配付先
12月5日 (水)	歴史博物館 (学芸課)	079-288-9011	次長 豊田幸雄 (学芸課長 香川雅信)	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 各報道機関

兵庫県政150周年記念展示 第4期

「近現代兵庫の災害史」の開催について

趣 旨

平成30年(2018)は兵庫県が成立して150周年にあたります。当館では1階の展示室「歴史工房」を「兵庫県政150周年記念展示室」とし、年間を通して、兵庫における近現代の歴史や先人の偉業をたどる展示を5期に分けて実施しています。

第4期は「近現代兵庫の災害史」をテーマに、1月12日(土)より開催します。



大坂・神戸・兵庫湊大津浪之新聞 明治4年(1871)
兵庫県立歴史博物館蔵

開催情報

開催期間	平成31年1月12日(土)～1月31日(木)
開館時間	午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
休館日	月曜日 ただし1月14日(月)は開館、翌15日(火)は休館
会場	兵庫県立歴史博物館1階 兵庫県政150周年記念展示室(歴史工房)
観覧料	無料

第4期の展示概要

平成7年(1995)1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」は、その復興、災害への備えなど、現代の私たちに大きな教訓を残しています。本展は、会期中のメモリアルデーの1月17日にちなみ、幕末・明治から現代の災害を記録した資料を紹介して、将来の災害への備えにしたいと思います。



阪神大水害の絵葉書 昭和13年(1938) 兵庫県立歴史博物館蔵(高橋秀吉コレクション)

関連イベント

◆ミュージアム・パフォーマンス「近現代兵庫の災害史」展示解説

1月12日(土) 午後2時 [担当: 神戸佳文(当館学芸員)]

1月19日(土) 午後2時 [担当: 吉原大志(当館学芸員)]

1月20日(日) 午後2時 [担当: 吉原大志(当館学芸員)]

年間の展示

第1期「兵庫県の成り立ち—人物—」（終了）

会期 平成30年4月21日(土)～6月24日(日)

明治時代の兵庫県の成り立ちと兵庫県の変遷、それに関係した人物を中心に紹介します。

第2期「兵庫県の成り立ち—幕末～明治の世相—」（終了）

会期 平成30年7月7日(土)～9月24日(月・振)

兵庫県の成り立ちと変遷を、江戸から明治時代にかけての世相を表す資料を中心に紹介します。

第3期「スケッチでたどる近代兵庫のあゆみ」（終了）

開催期間 平成30年10月2日(火)～11月25日(日)

兵庫県内の近代建築等のスケッチ画の展示により、兵庫県の近代のあゆみを紹介します。

第4期「近現代兵庫の災害史」（次回開催予定）

開催期間 平成31年1月12日(土)～1月31日(木)

阪神・淡路大震災のメモリアルデーの1月17日にちなみ、明治から現代の災害を記録した資料を紹介します。

第5期「国立公文書館所蔵資料展—近代日本と兵庫のあゆみ—」

開催期間 平成31年2月9日(土)～3月17日(日)

国立公文書館が所蔵する日本の近代史関係の資料等を通して、近代日本と兵庫の成り立ちを紹介します。